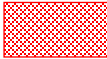
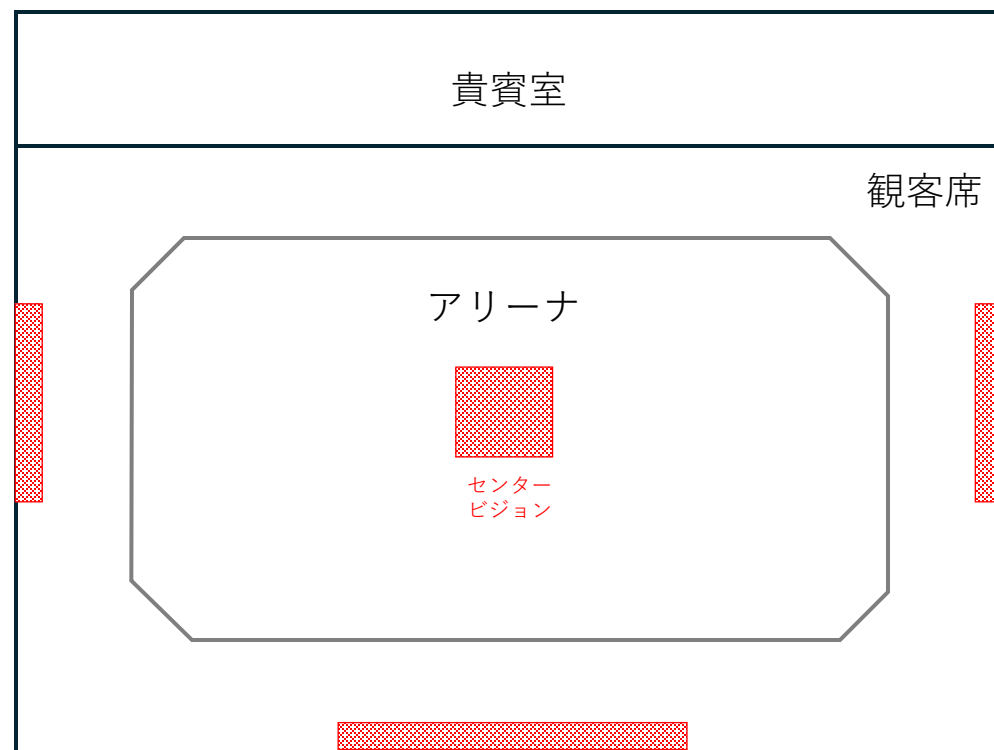


●アリーナ長辺片側にビジョンを設置する場合の想定

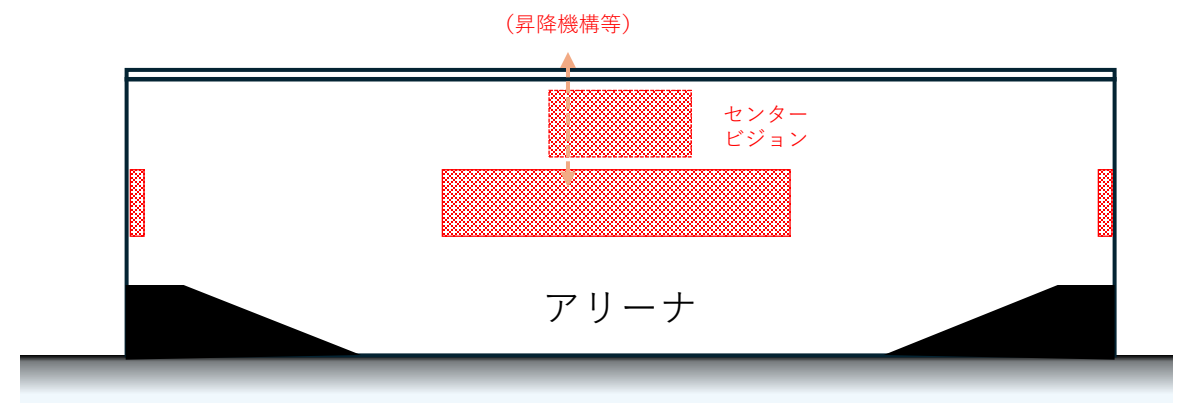
凡例  大型映像装置

文字の大きさ、スコアの瞬間認識、時計の可読性、選手名の判読性を優先。

- ①文字の判読が可能な距離 ： 文字の高さの**150倍**
- ②最大視認距離 ： **70m**（貴賓室～ビジョン面）
- ③必要文字高 ： **45cm～50 c m**（ $70\text{m} \div 150\text{倍} = 467\text{mm}$ ）
- ④表示する情報 ： スコア、残り時間、チーム名、ファウル、選手情報、スポンサー
- ⑤各種情報を画面上に配置した際のサイズ
 ： 横 $50\text{cm} \times 32\text{文字} = 16\text{m}$ 、縦 $50\text{cm} \times 10\text{文字} = 5\text{m}$ 面積 80m^2



〈 アリーナ平面：大型映像装置設置イメージ 〉



〈 アリーナ長辺断面：大型映像装置設置イメージ 〉